

# 漁海況情報第9報 (2020年12月1日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

## 1. 海況

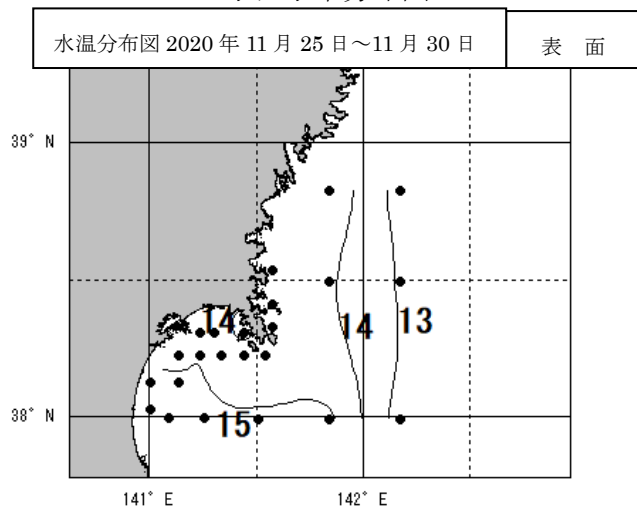
**親潮が南下し、水深100mの142°E以東に冷水が波及しています。**

宮城県沿岸の表面水温は12～15℃台、100m深水温は5～14℃台となっています。表面水温は仙台湾内でほぼ平年並み、142°E以東で1～2℃低めです。100m水温は、38°N、142°10'E附近に冷水が波及し5℃低めとなっています。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図は図のとおりです。[P2. 水温鉛直断面図]。

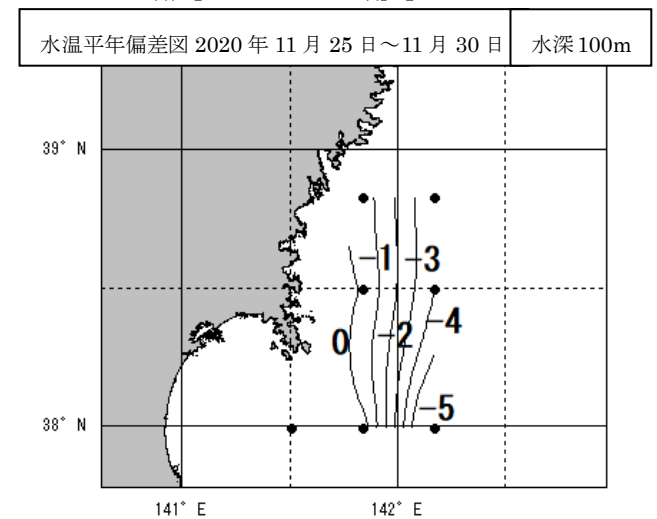
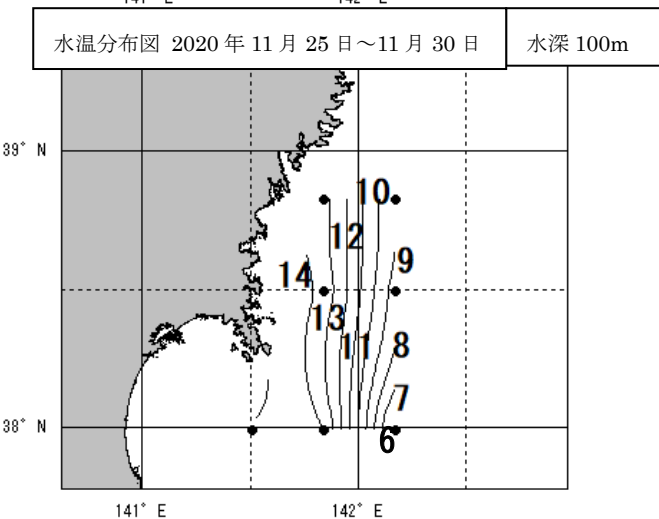
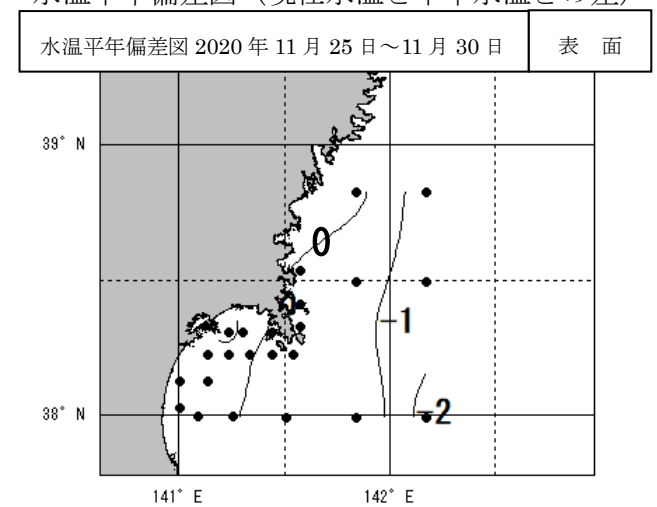
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は三陸沖を岸寄りに南下し北茨城沖まで達しています。宮城～福島沿岸には15℃台の混合水が分布しています。[P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

11月下旬の定地水温は12～17℃台で、桂島・亶理で平年よりやや高め、その他の調査点では平年並みとなっています [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は4～14℃台です [P3. 海底直上水温図]。

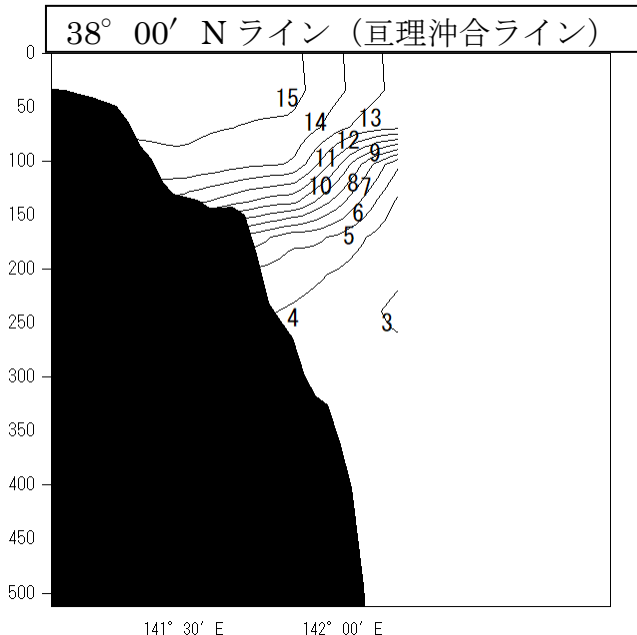
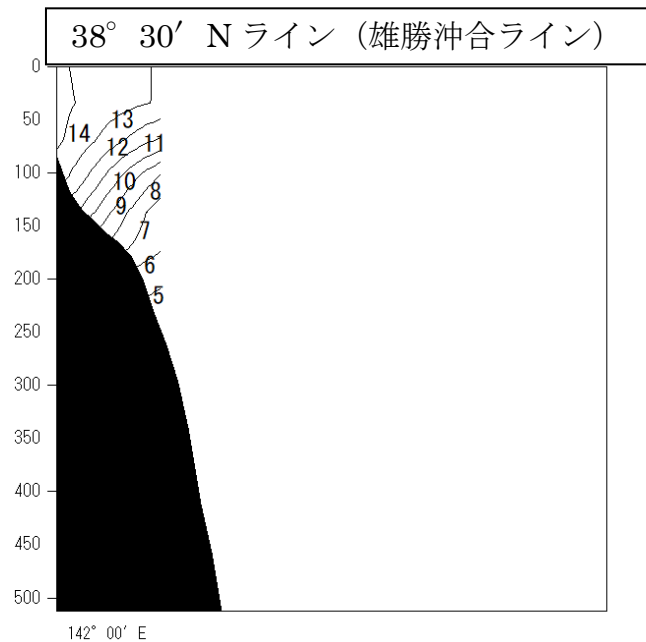
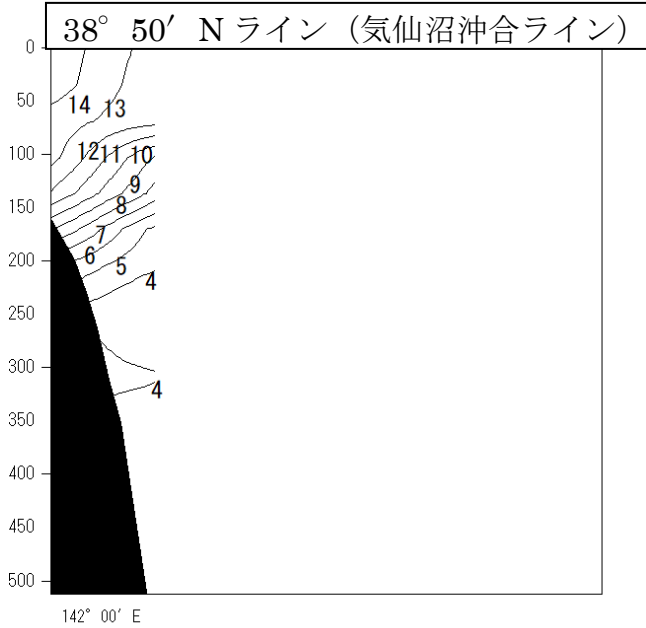
・水温水平分布図



・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

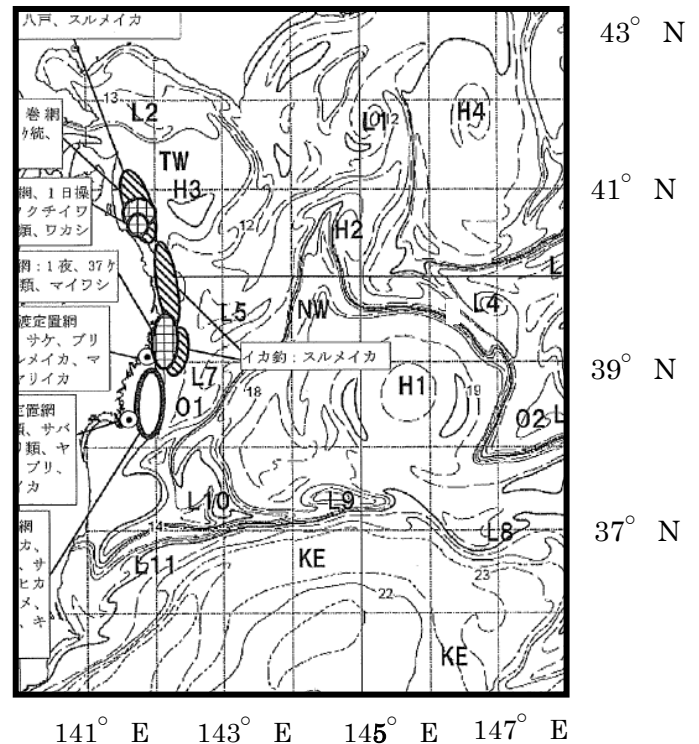


・水温鉛直断面図



2020年11月25日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

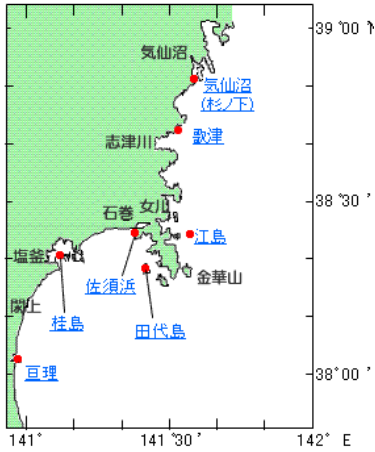
【海況】 (11月25日表面水温)

- ・親潮第一分枝は三陸沖を岸寄りに南下, 先端は北茨城沖東 20 海里。
- ・津軽暖流は下北沖 90 海里まで張り出し三陸沿岸を南下。
- ・宮城～福島沿岸に 15℃台の混合水が分布。
- ・黒潮続流は犬吠埼沖東 40 海里を東北へ進み茨城沖を東進。
- ・18～19℃台の暖水が茨城沿岸を北上, 大津沖で潮境を形成。
- ・茨城～九十九里沿岸に 18℃台が分布。

【漁況】 (11月20～25日)

- ・まき網：1 そう巻網は岩手沖を主漁場にサバ類やマイワシを漁獲。2 そう巻網は八戸沖でカタクチイワシなど。
- ・定置網：大船渡はサバ類, サケ, ブリ, スルメイカ主体。石巻はマイワシとサバ類主体。
- ・サンマ棒受網：岩手～宮城沖で漁場継続, 三陸各港へ水揚。
- ・スルメイカ：釣りは青森各港が平均 100 箱以上で好調, 大船渡は平均 67 箱水揚。石巻底曳網は大型スルメイカ主体に水揚を継続しています。

・定地海洋観測



	11月下旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	13.8	平年並み	-0.2	-0.1
歌津	14.6	平年並み	0.2	-0.7
江島	14.7	平年並み	-0.4	-0.4
田代島	17.0	平年並み	0.4	2.3
佐須浜	13.8	平年並み	0.3	0.2
桂島	12.1	やや高め	1.4	1.0
巨理	14.1	やや高め	0.9	0.8

※平年値 = 過去30年

※佐須浜(過去10年)

※歌津(平成28年12月から観測再開)

※桂島(平成24年3月から観測開始)

※巨理(平成24年10月から観測開始)

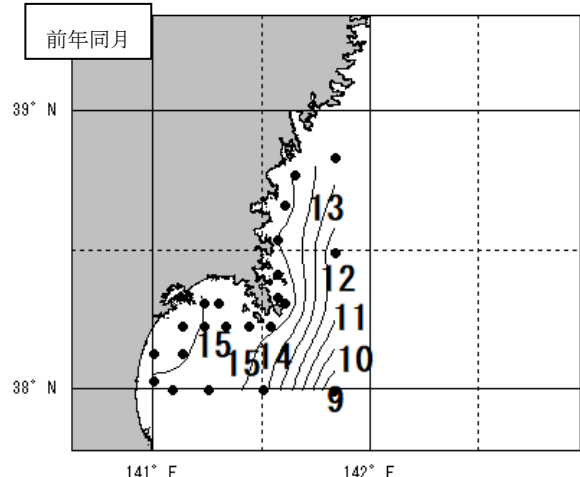
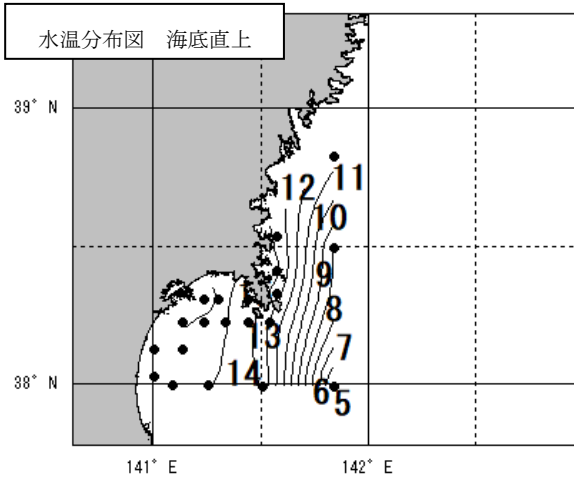
※最新の定地海洋観測結果は,

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2020年11月25日~11月30日)

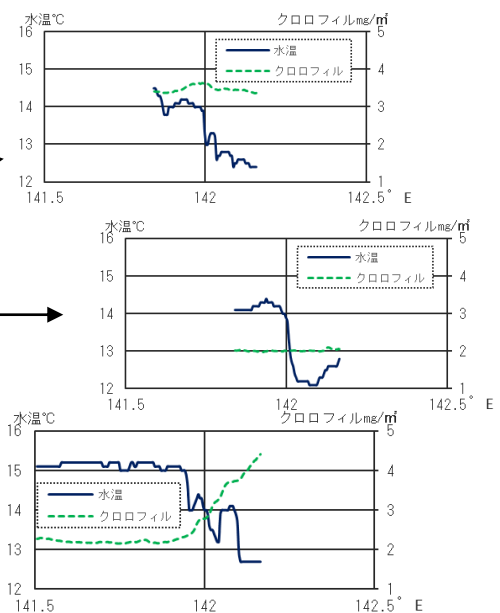
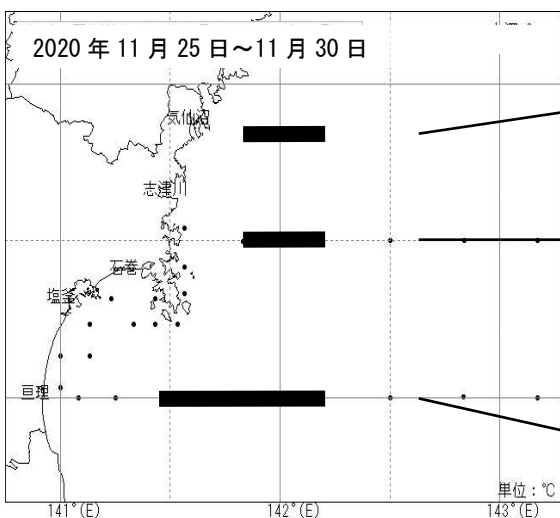
・海底直上水温(2019年11月27日~12月10日)



(※観測水深は500mまでです)

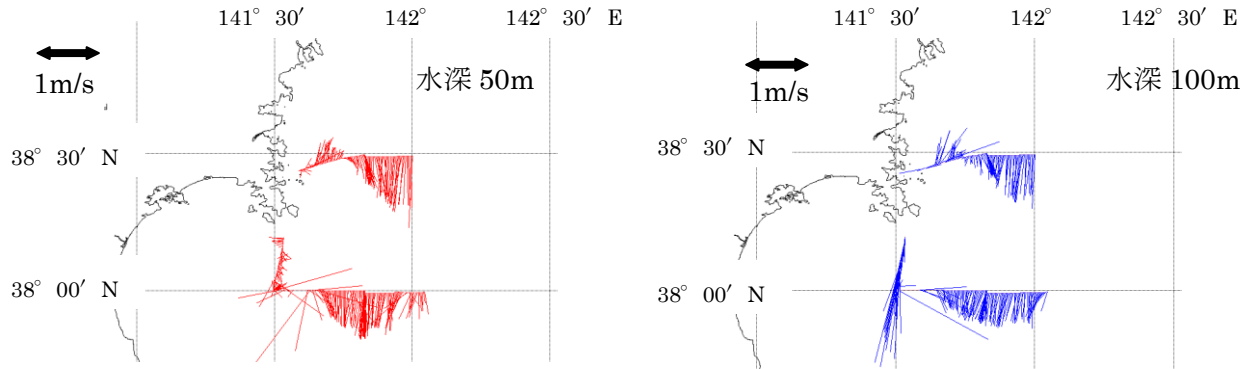
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温と表層クロロフィル濃度は、下記の通りです。



### 3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。機器不調により一部欠測があります。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

### 4. 漁況

11月の水揚量は前年と比較して、スルメイカ、スケトウダラ、マイワシなどが増加しています。サワラ、ヤリイカなどは減少しています。

(単位：トン)

2020年11月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ピンナガ					1				168	1	1	171	204%
メバチ									377		0	377	86%
クロマグロ						1			1	0	0	2	65%
キハダ					0	0			18	0	8	26	139%
カツオ					379				3	2	770	1154	113%
サハ類	505	10	6585			97	6				35	7238	78%
ブリ類	2	6	242			123	10				314	696	121%
マアジ	1	2	3			19	0				1	26	168%
サンマ				5597							2	5599	89%
ヒラメ	9	40				4	8				3	65	153%
マコガレイ	1	16				0	1		0		1	18	97%
マガレイ	0	4				0	0				0	4	114%
ババガレイ	1	0				0	0				1	2	78%
スルメイカ	942	28				13		28	0		1	1011	490%
ヤリイカ	134	51				13		0			0	199	67%
マイワシ			350			101					3	454	342%
カタクチイワシ						109	0				22	131	76%
マダラ	8	0					0		0		12	21	77%
スケトウダラ	8	0				0	0		0		10	19	994%
サワラ	2	1	2			16	11		0		3	33	54%
シロサケ	7	0				114	11				61	194	171%
ガザミ		0				1	11				40	52	118%

※0は1トン未満を示しています。

### 5. 調査船運航計画

みやしお
ドック入り
開洋
ドック入り